

金属ガラスに関する公開講座のご案内

～ものづくり基礎講座第45回技術セミナー～

《主催》東北大学金属材料研究所関西センター、兵庫県立大学ナノマイクロ構造科学研究センター、
日本材料学会金属ガラス部門委員会

《共催》兵庫県立工業技術センター

《後援》財団法人大阪産業振興機構、粉体粉末冶金協会金属ガラス・ナノ金属結晶材料委員会

【趣旨】 金属ガラスは、結晶構造を持たないアモルファス金属の一種で、高強度（強く）、低ヤング率（しなやかで）、高耐食性（錆び難い）、優れた磁気特性（高透磁率、低保磁力）など、従来の結晶材料に比べて優れた高機能特性を示すと共に、ガラス遷移温度（組成により100～400℃程度）の温度領域で水飴のように大きな変形が可能なることから高精度・省エネ加工性を有する究極の金属として、多くの産業分野に応用が期待されています。本公開講座では、金属ガラスに関連した研究・開発・装置に携わっている7名の講師により金属ガラスの基礎から実用化まで幅広い内容で、現在の金属ガラスに関わる取り組みをご紹介します。だくとともに、金属ガラスの作製実習も行います。皆様の多数のご来聴をお待ちしております。

『金属ガラスに関する公開講座』

開 催 概 要

【テーマ】 「金属ガラス」の研究開発動向と実用化の現状

【日時】 平成28年2月24日（水）

【場所】 兵庫県立工業技術センター セミナー室 技術交流館2階
(神戸市須磨区行平町3-1-12) <http://www.hyogo-kg.jp/access/>

【受講料】 無 料

【定員】 80名程度（ただし、実習は希望者のみ約10名）

【プログラム】

2月24日（水）ものづくり基礎講座技術セミナー（第一部 9:30～12:45、第二部 14:00～16:50）

1. 第一部 講義・講演

あいさつ	兵庫県立大学ナノマイクロ構造科学研究センター センター長	山崎徹
9:40～10:20 「金属ガラスの最近の研究動向」	東北大学	加藤秀実
10:20～10:40 「溶射法を応用した急冷技術の展開」	吉川工業(株)	西浦祐輔
10:40～11:00 「粉末成形法による金属ガラス部材の成形技術」	ポーライト(株)	島田 登
休憩		
11:10～11:30 「真壁技研における最近の急冷プロセス技術開発の取り組み」	(株)真壁技研	福田泰行
11:30～11:45 「急冷凝固装置と関連技術(仮)」	日新技研(株)	谷路正広
11:45～12:00 「アーク溶解炉の紹介」	大亜真空(株)	亀山元弘
12:00～12:40 「金属ガラスの若返りによる機能改善」	東北大学	才田淳治
あいさつ	日本材料学会金属ガラス部門委員会	委員長 才田淳治
<12:45～14:00 昼休憩 (第35回 金属ガラス部門委員会 12:45～13:10)>		

2. 第二部 実習内容説明・実習

14:00～14:40 実習内容説明 「金属ガラス・アモルファス合金の作製と加工」	東北大学	網谷健児
14:40～16:40 実習（定員約10名）	金属ガラス・アモルファス合金のリボン・棒材の作製と観察	(単ロール法や傾角鋳造法による試料作製や断面観察を予定)

『金属ガラスに関する公開講座』受講申込書

～ものづくり基礎講座第45回技術セミナー～

2/24 (水) ものづくり基礎講座	参加 ・ 不参加
2/24 (水) 14:40～ 実習 (10名限定)	参加 ・ 不参加
企業名	
所在地	
所属・役職	
氏名	
連絡先	【電話】
	【E-mail】

【お申込み】 上記受講申込書に必要事項をご記入の上、以下まで FAX 又は電子メールでお送り下さい。
東北大学金属材料研究所関西センター兵庫オフィス
FAX : 079-260-7210、E-mail : kansaicenter_hyogo@imr.tohoku.ac.jp

【会場アクセス】

J R 神戸線鷹取駅から西へ徒歩 7 分
J R 須磨海浜公園駅から東へ徒歩 9 分
山陽電鉄東須磨駅から南へ徒歩 15 分

*本施設の駐車場はございませんので、公共交通機関でご来場ください。



【問合せ先】 東北大学金属材料研究所関西センター兵庫オフィス
TEL : 079-260-7209、E-mail : kansaicenter_hyogo@imr.tohoku.ac.jp